

# 続 北斎の 立 音楽を聴くII



葛飾北斎「鎌倉江ノ島大山新板往来双六」より



葛飾北斎『北斎漫画』初編より

## 第1部

舞楽《胡蝶》

(「五十三次江都の往かい 京」より)

晴空雅楽会(代表:早川鼎工)

賛助出演:岩波滋

(元宮内庁式部職楽部首席楽長)

## 第2部

《百萬遍》再現

(『北斎漫画』初編より)

声明:橋本知之

念仏講中:羽根渕章洋

高野絹也

杳沢周一郎

浮谷泰史

坂井菜穂

三浦奏子

ほか

笙:岩波滋

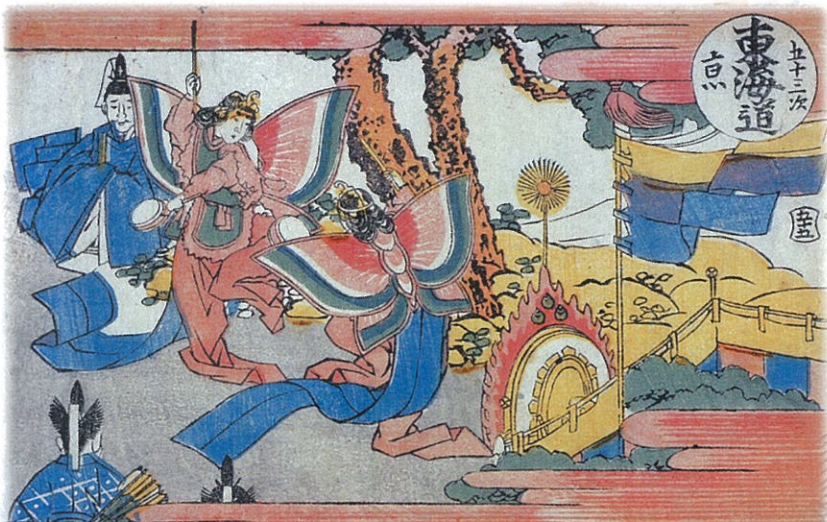
ほか

陰囃子:藤舎呂英

鳳聲晴久

ほか

演出:阿部義嗣



葛飾北斎「五十三次江都の往かい 京」



\*画像の作品はすべて墨田区蔵

平成25年9月23日(月・祝) 午後3時開演  
(午後2時30分開場)  
すみだトリフォニーホール 小ホール

入場料金(全席指定) 一般 3,000円

墨田区在住在勤在学、トリフォニークラブ会員 1,500円

お問い合わせ

■トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

■トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

twitter Twitter @TriphonyHall

すみだトリフォニーホール 1F◎小ホール 2F◎大ホール		↑東京スカイツリー へ20分	地下鉄半蔵門線 錦糸町駅・出口3
アルカ ウエスト	★ 東武ホテル レバント東京 セントラル	アルカ キット	アルカ イースト
至尚園		JR 総武線	JR 錦糸町駅

Access JR総武線・東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」より徒歩5分  
東京スカイツリーより徒歩20分

【企画監修】茂手木潔子

【主催】公益財団法人 墨田区文化振興財団

【共催】墨田区



平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

# 企画のことば

もてぎ きよこ  
茂手木 潔子(企画監修)

平成27年度に、いよいよ「すみだ北斎美術館」が開館します。9月23日は、奇しくも北斎の誕生日。プロローグとしての本企画の最終回は、雅楽と仏教音楽の世界を取り上げます。

第1部は、「五十三次江都の往かい 京」に描かれた舞楽《胡蝶》。蝶の羽を象った装束の舞人が、箏のゆったりとした旋律を背景に舞う高麗楽の舞です。現在では山吹の花を手にして舞うことが多いですが、今回は北斎の作品に合わせて、舞人が柄太鼓を手に舞う振付がなされます。出演は、雅楽の研鑽を積むことを目的に演奏活動が続ける「晴空雅楽会」の方々。賛助として、元宮内庁楽部首席楽長の岩波滋氏をお迎えします。

第2部は『北斎漫画』の「百萬遍」を再現する試みです。「百萬遍」は、大数珠の周りに集まった人々が、円陣の中央の僧侶が打ち鳴らす鉦に合わせて、大数珠を繰りながら「南無阿弥陀仏」の念仏を唱えて故人を供養する浄土宗の行事です。東北や北陸では地域の人々が念仏講として受け継いでいますが、東京都内では現在ほとんど見ることはできません。舞台では、文楽や歌舞伎の《摂州合邦辻》(安永2年<1773>2月、大坂北堀江市ノ側の芝居初演)や、《東海道四谷怪談》(文政8年<1825>7月、江戸中村座初演)の中に登場します。今回は、京都知恩寺で百萬遍を長年研鑽されている西蓮寺ご住職と俳優さんの扮する念仏講中との共演です。第3回に登場した俳優の阿部義嗣さんが演出に挑戦します。

蝶々の化身となって、あるいは、百萬遍の念仏の声に誘われて、164年ぶりに北斎さんはトリフォニーホールに現れてくださるでしょうか。

## ■ 主な出演者紹介

### 第1部

## 晴空雅楽会 (せいこうががくかい) (代表: 早川鼎工)

伝統的な音律を尊重し、雅楽の研鑽を積むことを目的として定期的に活動している雅楽演奏団体である。民間の有志によって構成され、縁のある寺社と関わった奏楽奉仕をする人も多い。

## 岩波 滋 (いわなみ・しげる) 賛助出演

宮内庁式部職楽部楽師として雅楽の伝統を受け継ぎ、楽部首席楽長を務めた後、現在は鳳笙雅楽研究所主宰および日本大学芸術学部講師として、演奏だけにとどまらず、若い世代への雅楽の啓蒙及び伝承活動を行なっている。



葛飾北斎『秀雅百人一首』「豊原統秋」より

### 第2部

## 橋本 知之 (はしもと・ちし)

浄土宗僧侶。名古屋西蓮寺住職。1982年、京都総本山知恩院にて伝宗伝戒道場満行。浄土宗大本山百萬遍知恩寺式衆会所属。声明の会「七聲会」会員として、国内外で積極的に公演活動を行っている。



## 阿部 義嗣 (あべ・よしつぐ)

ミュージカル「レ・ミゼラブル」アンジョルラス役「テニス王子様」初代河村隆役など、俳優として活躍する傍ら、作・演出も手がける。代表作の音楽劇「ウレシバモシリ」は全国公演中。被災地陸前高田の寺でも上演し好評を博している。



## 羽根渕 章洋 (はねぶち・あきひろ)

劇団四季に25年間在籍。ミュージカル「キャッツ」リストフェリーズ役「ライオンキング」ティモン役など。退団後、ミュージカル座公演などフリーで活躍中。最近では阿部義嗣演出の音楽劇「ウレシバモシリ」に出演。



## 高野 絹也 (たかの・けんや)

立教大在学中に芝居を始める。主な出演作品に、ミュージカル「レ・ミゼラブル」「ベガーズ・オペラ」「アイラブ・坊っちゃん」「坊っちゃん!」「サンセット大通り」などがある。



## 沓沢 周一郎 (くつざわ・しゅういちろう)

主な出演作品は、ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」「コーラス・ライン」「キャッツ」「十二夜」「レ・ミゼラブル」など。最近では「TWELVE」「文七元結」「鏡の法則」、音楽劇「ウレシバモシリ」などに出演中。

## 茂手木 潔子 企画監修

東京藝術大学大学院修了。専門は音楽学。国立劇場芸能部演出室勤務の後、25年間上越教育大学で日本音楽の教育に携わる。現在、上越教育大学名誉教授、有明教育芸術短期大学教授。歌舞伎黒御簾楽器の研究、越後酒屋唄の保存伝承活動、また葛飾北斎が描いた音楽場面についての研究を行う。近著『北斎とモース 日本の音文化を描いた浮世絵師と博物学者』(有明双書)。